

彙報 63年4月～6月

於 会議室（研究所内）

六月二十四日（金）午後四時十分より
於 多目的ホール

「アメリカ仏教学の歴史的・社会的背景」

ヴィスコンシン大学教授 清田 実氏

講演 「仏教学への道しるべ」

学長 古田和弘教授

五月二十四日（火）十二時

於 小会議室（研究所内）

研究発表 「存在論的分野に関する仏
教学術語の再研認—チベット仏教学
の立場から—」

五月二十一日（金）午後一時より

於 多目的ホール

生物にみられる競争と協同——日本とア

フリカの淡水魚を例として——

京都大学教授 川那部浩哉氏

清徹の響——仏教とキリスト教の音楽に
想う——

本学教授 岩田宗一氏

終了後、両先生を囲んで、懇談会を催
す。（於 談話室1）

真宗総合研究所

五月二十六日（木）二時三十分より

講演 本学教授 寺川俊昭先生

講演終了後総会開催

六月八日（水）三時より

講演 「清沢満之とその門流の人々
——值遇のよろこび——」

真宗総合研究所

五月二十七日（水）午後四時十分

於 会議室（研究所内）

一、昭和六十三年度研究計画について

◇海外仏教研究研究会
六月二十三日（木）午後四時十分

◇新入会員歓迎会並びに研究発表例会

本学名誉教授 山田亮賢先生
(真宗学会協賛)
出席者 堅田・大桑教授、豊島・木場專
任講師、宮崎特修員、院・学部生約五
十名、一般聴講者若干名。

◇春季例会

六月二十九日（水）午後二時半より

於 多目的ホール

公開講演

「大阪の盆行事概要」

大阪府教育委員会文化財保護課技師
森 成元氏

日本佛教史学会

出席者 藤島教授、大内専任講師、桂華助手、浅見特別研修員、院生、学生六十余名。

特別研修員、院生、学部生、三十餘名参加。

◇新專攻生歓迎会

五月十一日（水）午後六時

於 かがり火

参加 名烟教授、佐々木（令）助教授、草野専任講師、院生学生五十五名。

◇三回生史蹟踏査

五月三十一日（火）正午

「嵯峨清涼寺寶物館特別展」見学

参加 佐々木（令）助教授、学生二十三名。

東洋史学会

◇新入生歓迎学習会

四月二十八日（木）午後四時より
於 博綜館L・L教室

今年二月から三月にかけて中国各地を

旅行した学生の報告を中心とし、写真や資料によつて史蹟の現況を學習した。中で

も西域方面の報告は、その風土や文化の特色をも把握することができ有意義なものであつた。

引き続き懇親会が行なわれ、親睦が深められた。

特別研修員、院生、学部生、三十餘名参加。

西洋文学研究会

六月十日（金）午後一時より

於 京都大学文学部博物館

春季企画展「地図による東西交流」お

よび常設展を參觀。企画展では東西交流の他、時代や地域によつて異なる世界観についても認識を深めることができた。

参加者 大内専任講師、桂華助手、浅見特別研修員、学生三十余名。

中国文学会

◇中国文学会新入生歓迎会

五月九日 午後二時半より

於 図書館二階会議室

今年二月から三月にかけて中国各地を

旅行した学生の報告を中心とし、写真や資料によつて史蹟の現況を學習した。中で

も西域方面の報告は、その風土や文化の特色をも把握することができ有意義なものであつた。

引き続き懇親会が行なわれ、親睦が深められた。

特別研修員、院生、学部生、三十餘名参加。

西洋文学研究会

六月二十五日（土）午後一時半より

於 第二会議室

1. 総会

「二つのバラノイア」

本学教授 岩見 至氏

独立文学会

◇「ゲーテ自然科学の集い」京都研究会

五月二十一日（土）午後一時より

於 博綜館第三会議室

◇研究題目

ゲーテの「植物変態論」

参加者 関西地区大学の数十名。

短期仏教科

参加者 平野教授、河内教授、若槻教授、

六月十一・十二日（土・日）

於 和邇浜青年会館

テーマ 「情」

参加者 学生七十九名。安藤智信、安藤文雄、一色、江上、小谷、小野、神戸、延塙、藤嶽、舟橋、松田、兵藤、三桐、三明、宮下、安富の諸教員。

短期国文科

◇春季史蹟見学ならびに補導懇談会

*二回生A Bクラス、五月二十三日（月）
三井寺・石山寺方面へ。後小路専任講師、赤瀬助手。学生四十四名。

*二回生C Dクラス、五月二十五日（水）
三井寺・石山寺方面へ。石橋助教授、沙加戸専任講師。学生五十三名。

*一回生C D E Fクラス、五月二十六日
(木) 嵐山方面へ。喜多川助教授、石橋助教授、沙加戸専任講師、後小路専任講師。学生百三名。

*二回生E クラス、五月二十八日（土）
三井寺・石山寺方面へ。片岡教授、石橋助教授。学生二十三名。

*一回生A B クラス、六月八日（水）
嵯峨野方面へ。渡辺教授、赤瀬助手。学生四十四名。